

次世代に継ぐ「ヒロシマ」展 2016

～ファミリーで学ぼう・語ろう・伝えよう～

自主映画 「運命の背中」 上映会

&

撮影秘話

英語字幕付き

監督/脚本 出山 知樹 (NHK広島アナウンサー)

Profile: NHK広島局勤務時代(通算10年)被爆者との出会いから
2009年に自主映画を制作する。昨年転勤にて再び広島へ
NHK 総合 TV「お好みワイドひろしま」メインキャスター



東広島芸術文化ホール
Higashi Hiroshima Arts & Culture Hall

8/28 日

15:00~16:30

会場: 東広島芸術文化ホール
くらら 1階 小ホール

入場無料 全席自由

※要整理券

(※ 整理券配布は終了しました。)

ヒロシマをあなたはどのように伝えますか？

次世代への記憶の継承、命を継ぐ大切さを一緒に考えます。

【STORY】 上映時間 40分

昭和20年8月6日、広島市上空で原子爆弾が炸裂。
大火災の中、なんとか一命を取りとめたものの原爆の熱線で
背中一面に大火傷を負った夫。
数か月後、入院先の病院へ、アメリカのジャーナリストや
カメラマンたちが突然訪れるのだが、その目的とは・・・。

不屈の精神を持ち続けながら、戦後、被爆の実相を語り継いだ
ある夫婦の物語です。

1F 市民ギャラリー同時開催

8/24(水)~29(月) 10:00-17:00

原爆写真パネル展示 提供: 広島平和記念資料館
被爆体験伝承者講話 11時・14時 (27日まで)
元安川から収集した被爆遺品
(提供: 嘉陽 礼文 広島大学 大学院生)
原爆ドーム 手作り模型 (提供: 恩田 トシオ)
原爆関連読書コーナー
自由研究ツール (提供: 中国新聞社)

16:00~ 出山監督とトーク

インタビュアー: 久保田 明子

広島大学 原爆放射線医科学研究所 助教

問い合わせ先:

広島大学社会連携室/山本 082-424-4482

(平日: 8:30~17:00)